



稽古照今

吉森まこと

～議員報告レポート②～

発行：志真会 吉森真人(無所属)

〒936-0023 滑川市柳原68-10

TEL: 090-1543-9903

ご挨拶

今年もはや霜月となり年越しがすぐそこに迫ってきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。本年は、異常気象であり猛暑が長く続きました。11月にも入っても夏日となるこの状況が、今冬にどう影響するか心配でもあります。その様な中でも常日頃より多大なるご支援をいただき、ありがたく厚く御礼申し上げます。

皆様に市政へ送って頂き2年が過ぎました。市議会の内容や一年間の流れがようやくわかってきましたが、今までのような市議会だと現所維持がせいぜいだと感じております。大きく変わるためにもこれからは、議会改革にもこだわっていきたくと考えております。しかし、同時に市政に鋭い質問をして新たな提案もしていかなければなりません。これからもより良い滑川を目指して、今まで以上に勉強して市政にそして市議会にも発言、提案していきます。市議2年目は、参議院議員の中田宏氏の「地方制度研究会」参加させていただき全国各地の議員共に勉強をさせていただいております。市外県外の多くの議員と知り合えたことにより他の議会や他の都市の先行事例を直に学べるとともに相談できる相手もできました。そのようなことも踏まえて、議会の様子や活動してきた内容を報告させていただきます。

皆様が誇れるまちにするために、子供たちの明るい未来のためにも幅広い視点から市政に向かってまいります。これからもどうか叱咤激励いただき、そして、多くのご意見を聴かせていただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

右のQRコードは滑川市議会のホームページです。議会の日程や質問事項など載っています。



参議院会館にて
地方制度研究会に参加
こども家庭庁及びGX
について学ぶ
7月



箕輪頭首工の
みのわトンネル視察
1月

新たな障害者支援を行う
(二社)シブヤフオントへ
県内市議と訪問
7月



地方制度研究会にて
福井県視察 美浜原発、
自動運転等見学
10月





一般質問内容は大きく3点

- ①DX推進について ②滑川版SDGsについて ③ICT教育について

吉森 DX推進計画(素案)は推進計画というよりも推進方針ではないかと思う。多くのことが5年間かけて検討や支援で終わっており具体的な内容が分からない。この先各項目における具体的な事業内容を明文化したものが策定されるのか。

小川企画政策課長

DX推進計画については、滑川市のDX推進の方向性を示すものとして考えている。どういことを進めていくかはDX推進班の中でもまとめて常に情報共有しているので、それをどのように出すかは今後検討していきたい。

吉森 DX推進計画(素案)に対してパブリックコメントの回答数は0件であった。他のパブリックコメントでも意見があまりないということだが、市のLINE等を活用して告知したらどうか。

小川企画政策課長

広報とホームページに載せたが、なぜ0件だったかまでは分析していない。もっと意見が集まるような募集の仕方ということで、今後、利用できるものはどんどん利用してPRしていきたいと思っている。

吉森 デジタル専門人材派遣にかかる経費1千万円。専門人材の業務及び期間はどのようなものか。

柿沢副市長

職員へのDX意識の浸透や業務効率の改善をはじめとする市役所内部におけることや、中小企業や個人事業主などの市役所のほか、滑川市におけるDX施策の検討等全般にわたっての企画推進を行ってほしい。期間については、令和5年4月1日から2年間、常勤での派遣とする。

吉森 SDGs未来都市の選定に向けた進捗具合について問う。

小川企画政策課長

令和5年2月に2023年度SDGs未来都市等提案書を作成し、提出したところである。モデル事業としては、人づくりから始める持続可能なまちづくり推進事業とした。

吉森 デジタル化やICT教育に対応できる教員の育成はどのように行っているのか。また、計画及び方針等はあるのか。

椎名学務課長

県や市の教育センターが開催している研修への参加のほか、講師を招いて研修を実施した学校もあり、それぞれの学校で教え合い指導力を高めている。計画や方針については、ねらいや指導内容等についてICT活用推進委員会が中心となって令和5年度から運用できるようにしている。



一般質問内容は大きく3点

- ①公共施設設備の維持管理について ②小中学校への教育支援について ③DX推進について

吉森 みのわ温泉では昨年12月10日より源泉の供給停止が続いている。4月に原因調査するとあったが結果について問う。

丸山生涯学習・スポーツ課長

源泉をくみ上げる管の周りを覆う配管が腐食して穴が空きそこから地下水が流入し、コンプレッサー等の機能が正常に働かなくなったことが原因。復旧には配管を改修する工事が必要となるが、井戸の400メートル地点に堆積物の除去作業を行わなければ改修工事に着手できない。

吉森 みのわ温泉の今後の対応について温泉供給会社の意向及び市としての考えを問う。

丸山生涯学習・スポーツ課長

源泉供給が早期に再開できるように、既存の配管を修理するのか、新たな源泉井戸を採掘するのか。いずれにしても、多額の費用がかかる事であり、源泉を管理する会社と今後の対応について協議しているところである。

吉森 文部科学省は、フリースクールやICTを活用とした学習活動でも要件を満たせば出席扱いにできると公表している。本市においても出席扱いにする考えがあるのか。

椎名教育総務課長

フリースクールの設立目的や活動内容が当該児童・生徒にとって有意義なものであり、また学校、施設、保護者がお互いの考えを理解し合い、子供の将来に向けて意思疎通を図る連携ができている場合は出席扱いにすることとしている。

吉森 全国には、フリースクール等を利用する家庭へ補助金を出している自治体が僅かながらある。本市においても利用する児童・生徒たちへ公的支援を行ってはどうか。

椎名教育総務課長

フリースクール等の民間施設が、子供の社会的自立を図る上で重要となることも考えられることから、児童・生徒及びその保護者や家族に対する支援については、補助金を出している市町村、また国や県内外の他市町村の動向を注視しながら、今後研究を進めたい。

吉森 休職している教職員の代替教員等が配置されていないと聞くが対応はどうなっているのか。

椎名教育総務課長

教員の成り手不足のため、代替教員が初日から配置されない場合もあり、無担任の教員や教務主任等で担任業務や授業を担当している。このことについては担当課長として申し訳ないと思っている。引き続き県教育委員会に要望や情報提供し、代替教員の早期確保に努めたい。

令和5年9月度議会での質問

9月議会は、まだ配信されていないため過去の一覧



一般質問内容は大きく3点

- ①滑川市の防災対策について ②小中学校の施設について ③LGBTQについて

吉森 災害時、国はペット同行避難を原則としているが、ペットも対象の訓練を行うべきではないか。

高倉総務課長

ペットの災害対策は、近年その重要性が高まっていることは認識している。次年度以降の防災訓練における訓練項目については、訓練会場や想定する災害を踏まえた上でペットも対象とした訓練も含め、自治会連合会と訓練参加者の意見も伺いながら決定することとしている。

吉森 災害時のペット同行避難に関して飼い主にあまり知られていない。周知徹底はどうするのか。

高倉総務課長

次年度開催する総合防災訓練の中で、ペットの避難も含めた訓練をすることになれば、ホームページや市広報紙などを活用して積極的に周知徹底していきたい。

吉森 学校の太陽光発電装置が稼働していない、発電量が少ないと聞くが管理・点検はしているのか。

椎名教育総務課長

現在、市内小中学校6校に太陽光発電装置を設置しているが、そのうち2校については、故障により稼働していない。専門業者による定期的な点検はしていないが、各学校の職員等が正常に稼働しているかを確認し、不具合等があれば教育総務課へ報告してもらっている。

吉森 今後も猛暑は続くと思われる。断熱性や金額面からも厳しいことは理解しているが、子どもたちの命のためにも避難所にもなり得る体育館に空調を整備してはどうか。

椎名教育総務課長

体育館への空調設備の設置については、これまでも検討してきたところであるが、断熱性確保工事もあり多額の費用が想定されることから実施出来ていない。現在は、大型扇風機などで対策を進めている。今後、補助金等の活用も含め調査研究したいと考えている。

吉森 LGBTQ法が令和5年6月23日に施行されたが、学校教育においてどのように進めるのか。

椎名教育総務課長

LGBTQと言われる性の多様性については、小学校低学年の時期から、保健体育や道徳の授業等で特別なことではないと教え、体や心の成長に合わせた指導や支援を行っている。性に関するものに限らず、児童・生徒がお互いの個性や特徴を理解し合い、認め合うことが出来るよう人権を尊重する心を育てる教育が大切だと考える。組織的な支援を今後も進めていきたい。

滋賀県米原市

乗合タクシー「まいちゃん号」の先進事例

- ・乗車拠点を設けて、目的地となる場所、地区等を細かく分けて行っている。
- ・かなりルール細かいため初めての利用者には20分ほどの説明が必要になる。
- ・基本料金は1回800円だが、地区をまたぐとプラス料金。山間部から市街地に行くと数千円。
- ・市外へ行く際はタクシーとして切り替わりそのまま乗っていける。

滑川市の5倍ほどの面積があるので多くの拠点を設けているが、本市でやる場合はそこまで多くしなくてもよく、ルールももっと簡素化したらいと思いました。シミュレーションして検討すべき案件だと理解しました！

大阪府貝塚市

公営住宅におけるPFIについて

- ・耐震性に問題がある木造戸建て住宅が478戸あり中層住宅においても耐震改修未対応や浴室のない住居もあり問題を抱えていた。
- ・中層住宅の改修、エレベータの増築。民間住宅を借り上げて木造住宅入居者の転居、解体、跡地を民間の貸し出し利活用といったことをPFI事業として一体的に実施し財政負担の軽減、および高質な公共住宅サービスの提供をしている。
- ・総予算 PFI事業費13億2千万円

本市においては、跡地の活用、市営住宅の老朽化に対して同じ様なことが出来るのではと感じた。また、PFI事業の活用事例として市庁舎や公園などがあり貝塚市は先行して行っているので注目！！

大阪府摂津市

犯罪被害者支援について

- ・S50年4月にそれまであった「摂津市災害見舞金等支援条例」を改正し見舞金の対象者に犯罪被害者を加えたことがはじまり。
- ・市での取組の必要性が提起され犯罪被害者等支援施策検討委員会が市に提言書を提出しH20年7月に提言書を踏まえた形で条例、要綱を施行。
- ・相談窓口の利用は、年に10から20件、痴漢やDVの相談が多い。見舞金も年に数件。多い年で7件70万円。

摂津市の条例制定は、既に50年ちかくなり国をも先行し意識が高く感じた。本市も犯罪被害の大小ではなくあくまでも見舞金と一時的な生活支援という事ではっきり制定すべきと理解しました。

福井県鯖江市

さばえものづくりビジネスマッチングについて

- ・コロナ禍で地場産業が不振の中で市として何かできないかというところから始まった。
- ・眼鏡づくり等の工程の技術等が他の製造業で活かさないかとリンカーズ株式会社にビジネスマッチングの提携をして、3社が年商1500億円以上の大手企業と交渉を進めている。3年間の事業として2年目として支援企業の選定をしている。

担当者が事業に対し熱心に取り組んでいる事が、見てわかった。真剣な取り組みだからこそ企業や市民にも受け入れられて前に進んでいるように感じました。本市においてもこの担当者さんみたいに熱く事業に取り組んでもらい地場産業の発展に繋げられる事業を提案します！！

中田宏参議院議員の「地方制度研究会」の視察や勉強会に参加

参議院会館にて

こども家庭庁の取り組みと こども政策の概要について

本年度発足した「こども家庭庁」ですが、何が目的で実際に何を行っていくのかわからないところがあり今回学んできました。

スローガンは「こどもまんなか」、大人が中心となって作ってきた社会を「こどもまんなか」子供の意見を聞く社会づくりへと変えていくようです。取組として、少子化対策、日本版DBSの創設、保育、母子保健、貧困・虐待・障害児対策等

G X(グリーン・トランスフォーメーション)の実現に向けて

G Xは、脱炭素と経済活性化を同時に実現する、持続可能な未来への取り組みの事です。全ての企業にも対応が求められるようになっているテーマです。まだまだ多くの問題がありますが、実現に向けた様々な取り組みや支援策を学びました。

福井県視察

美浜原発1号機(廃炉)及び敷地の見学

美浜原発には、1～3号機まであり現在3号機のみ稼働中で1,2号機は廃炉と決まっております。今後、日本において原発がどうなるのかわかりませんが、廃炉にしていくにせよ、かなりの技術が必要だと知りました。その技術を高め守らなければいけないと感じました。

永平寺町のレベル4自動運転の乗車

永平寺町では、2018年から自動運転雄実証実験が行われており、本年5月から全国でも初めて一般サービスが開始されました。7人乗りのゴルフカーのような自動車で、遠隔監視にて1人ですが最大3台を管理できるようになっていました。観光客向けとなっているようで市民の足という感じではなかったです。10月末に接触事故があり当面中止しています。まだまだ、問題は山積みです。